

第21回 青少年の自立を支える会コンサート

日本が誇るジャズシンガー **伊藤 君子!!**

×

ジャズ&ラテンバンドの熱演!!



■ORQUESTA de ごじゃる! ■

宇都宮が誇る、ラテン・サルサ オルケスタ!
歌って踊って ノリノリのバンド!!

スペシャルゲスト 伊藤君子

数々の受賞歴に輝く日本を代表するジャズシンガー。1989年アルバム『FOLLOW ME』が米R&R誌のコンテンポラリー・ジャズ部門で日本人女性ヴォーカリストとして初の16位にチャート・インの快挙。1997年には小曾根真とのデュオでスイス「モントルー・ジャズ・フェスティバル」に出演。2004年のアニメ映画『イノセンス』の主題歌を歌い話題に!2010年にはパリ、ローマなどで公演するなど世界で活躍している。



■ スウィング・ハード ■

「栃木にスウィング・ハードあり」とプロ、アマのバンドに認められた老舗のジャズのオーケストラ!!

2020年 **2月24日** 振替休日

開演 **3:30PM** (開場 3:00PM)

宇都宮市文化会館 大ホール

チケット **1,000円** (全席自由) ※3歳以下無料(無料託児コーナーあり)

【チケット取扱店】

●宇都宮市文化会館プレイガイド ●栃木県総合文化センタープレイガイド

●FKDショッピングモール宇都宮インターパーク店2階 ●FKDショッピングプラザ宇都宮3階 ●上野楽器店本店 ●協賛団体ほか

*チケットが郵便振替にてご購入できます。振替口座番号:00120-1-427609 加入者名:青少年の自立を支える会(コンサート)

郵便払込取扱票の通信欄に「チケット購入〇〇枚」と枚数をご記入の上で、チケット料金をお振込ください。チケットは、郵便振替取扱後10日間程でご依頼人のご住所に郵送致します。

【主催】 認定特定非営利活動法人 青少年の自立を支える会 *本会は、自立援助ホーム「星の家」やファミリーホーム「はなの家」、子どもの居場所「月の家」を運営

【協賛】 ●とちぎユースアフターケア事業協同組合 ●栃木県済生会 宇都宮乳児院 ●(社福)マロニエ 児童養護施設 きすな ●(社福)下野三楽園 児童養護施設 下野三楽園 ●とちぎコープ生活協同組合 ●HAYAP(ポスター) ●菊ハーモニー(音響照明)

【後援】 ●栃木県 ●宇都宮市 ●栃木県社会福祉協議会 ●宇都宮市社会福祉協議会 ●栃木県児童養護施設等連絡協議会 ●朝日新聞宇都宮総局 ●産経新聞宇都宮支局 ●下野新聞社 ●東京新聞 ●毎日新聞宇都宮支局 ●読売新聞宇都宮支局 ●栃木よみうり ●栃木リビング新聞社 ●宇都宮ジャズ協会 ●短足おじさんの会 ●栃木県司法書士会 ●栃木照る照る坊主の会 ●とちぎリボンス ●認定NPO法人とちぎボランティアネットワーク ●MCC峰町キリスト教会 ●NPO法人スウィングタウン協会

【お問合せ先】 自立援助ホーム「星の家」 電話:028-666-6023 住所:〒320-0037 宇都宮市清住1-3-48

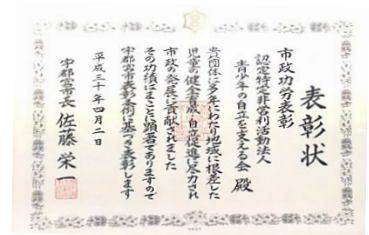
*このコンサートは、出演者の**無料出演**の協力を得て開催する**チャリティーコンサート**です。

この収益は、宇都宮市内の社会的養護施設等の運営費用として、親からの虐待などで家庭において適切な養育を受けることができない子ども達を支援するために使われます。

青少年の自立を支える会とは

沿革

- 平成 8年12月 星俊彦(現理事長)、自立援助ホーム設立を決意。有志が集まり、設立準備会を組織。
- 平成 9年 5月 「青少年の自立を支える会」準備会集会。
- 7月 「青少年の自立を支える会」設立総会。代表に伊達悦子が就任。
- 9月 自立援助ホーム「星の家」開所。
- 平成10年 2月 電話相談「自立のホットライン」開設。
- 4月 「星の家」、児童自立生活援助事業認可。
- 平成11年10月 「青少年の自立を支える会」、特定非営利活動(NPO)法人認証。初代理事長に伊達悦子が就任。
- 平成14年12月 国税庁より、認定NPO法人として認証。県内初、全国 10 番目。
- 平成19年 5月 二代目理事長に福田雅章が就任。
- 平成21年 4月 宇都宮市清住に土地付建物を購入、事務所並びに星の家移転。
- 平成22年 1月 社会的養護の当事者のためのサロン「だいじ家」開設。
- 平成25年 5月 三代目理事長に星俊彦が就任。
- 平成26年 1月 ファミリーホーム「はなの家」開設。
- 平成26年 7月 子どもの居場所「月の家」開設。
- 平成29年 7月 栃木県より子どもの居場所担い手育成事業受託
- 平成29年12月 **内閣総理大臣賞表彰**(内閣府の子供と家族・若者応援団表彰)
- 平成30年 4月 **市政功労表彰**(宇都宮市)



○自立援助ホーム「星の家」



中卒や高校中退で就職し自立を強いられた児童養護施設等の子どもらが、職をそして生活拠点を失った際のよりどころとなり、再スタートを切れるまでの間生活支援を行います。これまで140名を超える子ども達の支援をしてきました。近年は、施設経験者よりも家庭で育った子どもが大半になっています。

○ファミリーホーム「はなの家」

ファミリーホームは、里親や児童養護施設で養育実績のある人が、自宅で5～6人の子どもを養育する事業です。はなの家は現在、中学生以上の男の子5名が生活しています。



○子どもの居場所「月の家」

宇都宮市の「要支援児童健全育成事業」を受けて開設された「子どもの居場所」は、地域の中にある子どもたちにとっての「もうひとつの家」の事です。放課後の勉強や遊び、食事、入浴など当たり前の生活や人間関係に触れることを大切にしています。

